

# 地域おこし協力隊 奔走中、

地域振興係

●観光振興担当  
の中村哲也です

皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の中村です。  
立科町の各所でも紅葉が始まり、冬の前の賑わいを見せてくれています。  
秋のシーズン中、観光振興の協力隊員として観光協会職員の皆と協力し、白樺高原に来てくださった方々や地域の方々への感謝を込めて、9月下旬に「白樺高原感謝祭in女神湖」を開催しました。

また、毎年恒例の女神湖通りのライトアップも9月25日まで実施し、観光で立科町にお泊りいただいた方からお喜びの声が届く事もあり、大変嬉しく感じるシーズンとなりました。

この時期はイベントが盛りだくさんです。立科町自慢のりんごのPRを初め、冬のシーズンに向けて観光協会職員や町民の皆さんと一緒に、各地で実施されるイベントにも積極的に参加して町のアピール活動ができればと考えております。これからも、観光協会事務局の皆さんと共に日々尽力しますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



# 「宝くじの助成金」で 集会施設の備品を整備しました。

地域振興係

(一財)自治総合センターが助成する一般コミュニティ助成事業を活用し、公民館事業におけるお祭り用の備品整備を行いました。

実施団体	内容	活用した助成事業
外倉部落会	・篠笛(竹溪) 12本 ・幟旗(100cm×900cm) 2枚 ・獅子頭 1頭	(一財)自治総合センター 「コミュニティ助成事業」 ※財源は宝くじの受託事業収入

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報を目的として、宝くじの受託事業収入を財源に助成事業を実施しています。地域でコミュニティ活動を行う団体(区、自治会等)を対象に、活動に直接必要な設備等の整備に要する費用を助成する事業です。

